

1 事業概要

		課名	工業課	事業No.	216
事務事業名		会計	一般会計		
		事業区分	政策	実施区分	継続
		開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称	
	戦略計画				
	分野別計画	地域経済活性化プログラム			
		長野県南信州地域における基本計画(地域未来投資促進法)			
	法令・例規等	地域再生法			
地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律					
飯田市企業立地(振興)促進事業補助金交付要綱					
事業目的	対象	企業の地方移転及び新規企業の立地、既存企業の拡張			
	意図	企業の地方移転や拠点の機能強化を推進する企業誘致、企業立地(振興)促進事業補助金			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)					
	市外企業59社(企業懇話会含む)、市内企業38社(68回)に対し、企業誘致・留置活動を行いました。分譲可能な産業団地がないため、産業用地や空き工場の情報収集につとめ、関係者と連携した立地促進活動を行いました。市内企業の拡張等への相談については、飯田市企業立地(振興)促進事業補助金に加え、生産性向上特別措置法に基づく支援の周知を行い89件の計画認定を行いました。年度末には感染症の影響もあり、訪問の機会が少なくなりましたが、市外企業2社の立地に向けた調整を進めることができました。東京、名古屋で開催した企業懇話会では、エス・バードの取り組みを中心に、市外企業へ向けた情報発信を行いました。		企業懇話会(東京・名古屋)を通じた誘致活動				784					
			補助金交付額				52,143					
			調査業務及び企業誘致活動費				1,341					
				その他の経費		0						
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	企業立地(振興)促進事業		件	8	7	9	7	8	10			
	補助金交付対象企業の雇用人数		人	24	141	27	27	24	19			
	企業懇話会出席者数		人	70	70	70	62	70	52			
1年度決算(千円)	予算額		57,893	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		54,268	(そ) 企業懇話会参加負担金								
	財源の状況	国庫支出金		0								
		県支出金		0								
		地方債		0								
		その他		241								
一般財源		54,027										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	10	27	999	784	産業活性化懇話会開催事業費
2	1	7	1	5	11	1	55,000	52,143	企業立地促進事業補助金
3	1	7	1	5	12	2	1,894	1,341	企業誘致推進事業費
4									
5									
6									
7									
<p>振返り課題認識</p> <p>・前年に比べ新規の企業拡張相談は少なかったが、拡張を行ったものの飯田市企業振興促進事業補助金の要件を満たさず、支援ができない事例がありました。また、企業からの立地相談に対し、産業用地の条件に合致せず立地に至る件数が少ない状況です。東京、名古屋で開催した企業懇話会では、飯田市の取り組みに対するPRを行い、信大航空機システム共同研究講座の支援に向けた取り組みに繋げることができましたが、より一層の周知が必要となっています。</p>									
<p>上記の課題解決のための有効策</p> <p>・企業の事業拡大の支援に繋がるよう補助制度の見直し、ターゲットを絞り情報発信の検討を行う必要があります。また、産業用地情報の整理を行い、企業ニーズにあった情報提供を行い、市内外企業に向け計画的な訪問活動を実施するほか、県外企業と市内企業とが交流する機会を創出し、企業間連携から誘致活動に繋げる取り組みが必要です。</p>									
<p>次年度に向けての取り組み</p> <p>・引き続き市内外の企業間交流の促進を図りながら、リニア中央新幹線やエス・バードの機能の強みを前面に出しながら情報発信を行っていきます。そのほか、産業用地に適した企業への誘致活動が行えるよう方針を作成し、工場立地法及び補助金等支援制度の見直し検討を進め、各種支援制度の周知を行うことにより、設備投資等の拡充を支援します。</p>									